

令和7年度 船員安全・労働環境取組特別賞

受賞者：興和海運株式会社

取組の名称：多面的な船員支援と現場主導による安全・健康・労働環境改革の実践

取組の概要：

- ・安全と健康の両面に配慮した現場支援
（ヒヤリ・ハット収集制度、各船に安全衛生に関する機器等の配備）
- ・心身の健康増進と働きがい向上
（船員の要望より運動器具の配備、インターネット環境の整備、保健師からアドバイス等を受けられる環境の整備等）
- ・自由な意見表明と相互理解を促す職場文化の醸成
（Google フォームを使用した現場意見等の収集、ハラスメント対策、オリジナルグッズの製作）
- ・金融情報提供による生活支援
（毎月、金融リテラシー向上等を目的とした金融情報の提供）

【具体的な取組の内容】

① 安全と健康の両面に配慮した現場支援

- ・ Google フォームを活用したヒヤリ・ハット事例投稿制度を導入。2024 年度は 10 件の投稿を収集し、優良事例および投稿回数上位者に対し表彰状と副賞を授与。現場発の安全文化の醸成に取り組んでいます。
- ・ 熱中症対策として、空調服を希望者全員に配布。全船へ熱中アラームやウェアラブル端末、経口補水液や塩飴などを支給し、熱中症発症は過去 3 年連続ゼロを達成。
- ・ 機関部全員にイヤーマフを配布し、騒音による疲労や難聴などの健康被害への対策を実施。好みに応じて使い捨て耳栓も各船に配備。
- ・ 北航路を主とする運航船の浴室に暖房ヒーターを導入。船員の要望に基づき、ヒートショック予防を目的とした設備改善を実施。



② 心身の健康増進と働きがい向上

- ・ 船内に筋トレ器具（1 隻）・ランニングマシン（1 隻）・エアロバイク（2 隻）・マッサージソファ（1 隻）・マッサージ器具（1 隻）を導入。交代で日々使用されており、運動習慣の定着と疲労軽減を後押ししています。これらも船員からの要望により設置しています。



- ・ 医療法人社団政松会と産業保健契約を締結し、健康診断結果に応じたリスク評価・受診勧奨や服薬相談などの保健指導を実施。また、ストレスチェック（弊社グループ各社の事業規模的には努力義務項目）も 2024 年度から実施し、初年度から実施率 78.7%と高い受検率を記録しました。

加えて、産業保健支援の一環として会社公式の LINE アカウントを開設し、生活習慣病のリスクが高い社員を中心に、医療法人の保健師等から個別に健康情報の配信や生活改善に向けたアドバイスを行う体制も整えています。

こうしたオンラインを活用した継続的なサポートにより、船員の健康意識の向上と継続的な行動変容の促進を図っています。

- ・ 船内居住区各階に Wi-Fi を独自配線で整備し、福利厚生の一環として通信環境を改善。また、全船の共有エリアのテレビには FireStick を導入し、娯楽・ニュース視聴・コミュニケーション機会の創出に活用。

「興和海運株式会社」
健康推進室設置しました

医療スタッフが船員の健康をサポートします

メンタルヘルス相談

健康指導・健康相談

オンライン診療



産業保健師の〇〇です。
「興和海運株式会社」専用の健康相談窓口
を設置しました。
弊社の医療スタッフと船員さんをつなぐ窓口
となりますので皆さん登録をお願いします。



QRコードを読み込み！



【興和海運株式会社・健康推進室】

保健師：〇〇 Mail：〇〇@mcs.tokyo.jp



③ 自由な意見表明と相互理解を促す職場文化の醸成

- ・「GOODNEWS 投稿箱（仲間の良い取組みを社内展開する制度）」や「船内環境改善意見箱（“あったらいいな”の提案制度）」を設置（Google フォーム）。気軽に投稿できるように QR コードを船内に掲示し、誰でも提案可能とすることで、実際に浴室暖房導入や運動設備設置に反映されるなど、改善サイクルを確立しています。
- ・2024 年 4 月にハラスメント規定を全社で制定。ドック入渠時の安全講習と併せて、テキスト教材の他に動画教材も活用したハラスメント研修を実施し、船員の 100%（休暇中船員を除く）が受講。陸上でも同年にハラスメント予防会議を開催し、全社的な意識向上を図っています。
- ・また、安心して働ける職場環境づくりの一環として万が一ハラスメントの被害にあったり、目撃したりして不安や精神的に厳しい状況に陥った場合でも、声を上げやすいよう、全船に QR コードによる一次相談窓口を設置。匿名・非対面での初期相談が可能となるよう配慮しています。
- ・社内コミュニケーションの活性化や、会社への帰属意識・仕事へのやりがいの醸成を目的として、自社保有船舶のイラストをあしらったオリジナル T シャツやパーカー、ステッカーを制作し、全社員に配布しています。デザインは社員の意見も取り入れながら作成しており、職種や年齢に関わらず気軽に着用できる“共通のシンボル”としての役割も担っています。

また、福利厚生の一環として、乗組員の下船を待つご家族やお子さまにも仕事への理解と親しみを感じてもらえるよう、社員価格で同グッズを提供。特にパーカーは非常に好評で、ある乗組員が家族・親戚分として 5 着を購入するほど喜ばれており、家庭内での会話のきっかけにもなっているとの声も届いています。船員という職業への誇りや連帯感を日常の中で自然に感じられるツールとして、今後も継続的に展開していく予定です。

ヒヤリ・ハット事例提出



年間1位～3位まで報奨金あり!!




GOOD!NEWS!!投稿箱



全船対抗!表彰状&記念品あり!

船内環境改善意見箱



ご協力をお願いします!!




ハラスメント相談窓口



 **興和海運株式会社**



④ 金融情報提供による生活支援

- ・ 船員の特殊な勤務体系（長期乗船とまとまった休暇）を踏まえ、金銭管理や金融リテラシー向上を目的とした教育施策も毎月発行の「安全・健康冊子」にて、2024 年 4 月から実施中。
- ・ 2025 年度からは全 36 回の金融情報シリーズを展開。「お金の貯め方」「保険の入り方」「クレジットカードの仕組み」「下船中の支出の傾向と対策」など、社会人として、船員としての基

礎教養を育む内容で発信しています。

(参考：毎月の金融情報テーマ)

月	テーマ分類	タイトル	内容概要	内航海運業界向け補足解説
1	導入編	なぜ今“お金の勉強”が必要なのか？	金融リテラシーの重要性、全体の見取り図	荷役場や寄港地ごとの支出傾向を可視化する意義
2	家計管理	収支の見える化で人生が変わる！	家計簿・アプリ・収入支出の基本	運航形態により異なる変動収入を管理する方法
3	家計管理	固定費を見直すだけで毎月1万円アップ？	通信費・保険・サブスク整理術	船員住宅・携帯電話プラン・寄港時サービスの固定費見直し
4	保険	保険って必要？無駄？その境界線	生命保険・医療保険・公的保障の関係	船員保険と民間保険の役割の違いを理解する
5	保険	船員にも必要な“災害・休業補償”の証	労災保険・船員保険・就業不能保険など	船員災害防止協会制度や業界団体の保険制度も併せて紹介
6	クレジット・信用	クレジットカードの仕組みと危ない使い方	リボ払い・与信・利用限度額など	洋上決済の注意点、滞港後のまとめ払い対策
7	クレジット・信用	信用情報ってなに？ブラックリストって本当？	CIC・JICCのしくみ、信用管理の基本	内航船員は資金水準に対する信用リスク管理が大切
8	年金	公的年金は破綻する？しない？	国民年金・厚生年金・船員保険年金制度	船員保険年金の仕組みと今後の制度変更に関する備前
9	年金	老後2000万円問題の真相	老後資金の考え方と備え方	退職金や航海手当の扱いと長期資産形成の関係
10	節税・控除	知って得する“税金と控除”の話	所得控除・税額控除・ふるさと納税など	海事特有の控除と特別支出制度の紹介
11	節税・控除	確定申告ってどうするの？	船員のケースに合わせた簡単解説	航海スケジュールに合わせた申告方法、電子申告の工夫
12	まとめ	1年のお金の見直しチェックリスト	家計・保険・税金などの振り返りと準備	内航海運特有の年末繁忙期前の準備項目を確認
13	投資の基本	貯金だけでは不安な時代へ	投資の必要性・リスクとリターンの考え方	下船後の出費集中に備えた資産分散の考え方
14	投資の基本	株式・債券・投資信託って何が違う？	金融商品の種類と特徴	操船業務との両立を考慮した長期投資商品の選定
15	NISA	新NISA（成長投資枠とつみたて枠）の使い方	2024年以降の制度に即した使い方の解説	寄港時の証券口座管理や積立設定の活用例
16	IDeCo	IDeCoはお得？でも注意点もあり！	節税効果・受取時の注意点	60歳まで勤務が多い業界特性と受取設計の考え方
17	積立投資	積立投資が最適な理由	長期・分散・積立の力、ドルコスト平均法	航海中でも継続できる積立設定の強み
18	投資実践	投資信託の選び方と注意点	信託報酬・インデックスとアクティブの違い	勤務状況に応じたファンド選び（手間の少なさ）
19	投資実践	ETF・REIT・外貨商品とは？	少し進んだ金融商品を知る	円建て資産とドル建て収入とのバランス管理
20	投資の注意点	投資詐欺と“うまい話”に要注意	よくある詐欺パターン・チェックポイント	船員仲間内での紹介詐欺・未公開株に注意
21	資産形成	船員に向く投資・向かない投資	ライフスタイルに合った資産設計	出港・下船タイミングに左右されない投資設計
22	実践編	証券口座の開設って難しい？	ネット証券・操作の流れ・注意点	郵送・オンラインで完結する口座開設の紹介
23	コスト	運用コストを侮るな！	手数料・税金が資産に与える影響	長期保有時の信託報酬・税制優遇制度との関係
24	まとめ	投資の振り返りと来年に向けた準備	年間運用チェックポイント	航海別に投資状況を記録する習慣づくり
25	人生設計	人生にかかるお金、ざっくりいくくら？	結婚・教育・住宅・老後資金の目安	單身赴任・家族同居など各生活形態別の資金設計
26	マネープラン	家族の将来を見える資金計画	ライフイベントごとのお金設計	海上勤務の長期見通しを前提とした家計運営
27	住宅ローン	住宅ローンの基本と落とし穴	固定 vs 変動金利・返済期間・償還	滞港エリア・地方居住者向けローン制度の紹介
28	自動車ローン	車を買るとき、現金？ローン？リース？	コスト比較・維持費を含めた考え方	遠隔地勤務における車必須状況を踏まえた選択
29	教育費	子どもの教育費と学費保険の現実	高校・大学費用と備え方	寄港・長期航海との両立に役立つ学費支払い方法
30	相続・贈与	相続で悩んでいるための基礎知識	遺言・相続税・生前贈与の基本	長期不在中の財産管理や手続の留意点
31	借金と多重債務	借金の落とし穴と正しい付き合い方	リボ払い・借り換え・債務整理の話	船員給与に対する債権管理・差押えリスク
32	お金とお金	お金に振り回されない考え方	消費・浪費・投資の見極めと心の整理術	大きな航海手当て後にありがちな消費衝動への対処法
33	家族とお金	夫婦・親子で“お金の話”ができて？	共働き・教育方針・貯蓄の共有など	家族との情報共有不足による金銭トラブルを防ぐ
34	社会保障	船員に特化した、社会保障制度の基礎	医療・介護・雇用保険・公的扶助など	船員保険制度・失業時のセーフティネットを紹介
35	退職金・転職	退職金と再就職時のお金の話	退職後の社会保障・失業給付・再就職準備	転職時における等級・資格喪失手続きの確認
36	まとめ	3年間のお金の軌跡を振り返る	知識の整理し、今後の自己管理への一言	航海日誌感覚で金融知識を記録していく提案



「万が一の備え」として入る保険ですが、本当に必要なものだけに絞られていますか？ 船員は公的保障（船員保険）が充実しているため、重複した民間保険に加入しているケースも多く見られます。

例えば、入院時の保険は船員保険からも給付があります。にもかかわらず、同じ内容の医療保険に加入していたり、保障の重複によって「保険料だけ高い」という状態になっている人も少なくありません。

一方で、長期の下船や家庭に子どもがいる場合、死亡保障や就業不能保険（働けなくなったときの備え）は重要な選択になります。保険は「何のために」「どのくらいの金額を」「どれくらいの期間」必要かをはっきりさせることが、見直しの出発点です。

“船員あるある”として、「何年も前に買ったまま、内容を見ていない」という声をよく聞きます。この機会にぜひ、保障内容と保険料のバランスを確認してみてください。

Q：昔買った保険を放置してます…変えた方がいい？
A：保障内容が今の自分に合っているかが重要です。内容を確認し、必要なら保険ショップなどで比較・相談しましょう。



「俺、保険って何に入ってるんだろう…」
25歳のAくんがそう思ったのは、先輩との雑談がきっかけでした。実家暮らしのころ、親が入れてくれた生命保険。社会人になってからもそのまま毎月1万円以上が口座から引かれています。けど、保障内容は？本当に今の自分に必要？“船員あるある”として、親世代が「とりあえず入れといたほうが安心」と言って加入した保険を、よく分からないまま続けていた人が非常に多いです。Aくんは思い切って、会社の昼休みに「保険の証券」をスマホで撮影し、保険の無料相談窓口に送ってみました。すると――

- ・医療保険は公的保険でカバーできる範囲と重複
 - ・貯蓄型だけど、利率はほぼゼロ
 - ・年齢が若いうちは、もっと割安でカスタマイズ可能
- という事実が判明。保険内容を“見直す”ことで、月6,000円の削減に成功しました。

◆アドバイス：
・まずは今入っている保険の「証券」を確認
・船員保険の保障内容も調べて、重複チェック
・見直しは“やるめ”ではなく“整理する”意識で

Q：親に入れてもらった保険、やめたら失礼？
A：大丈夫です。「今の自分に必要な内容かどうか」を判断して、感謝しつつ、見直すのは立派な自立です。

